

吉川区のみなさんの願いを大切に引き続き頑張ります。 ご支援よろしく申し上げます…橋爪議員が2期目に向け記者会見で決意

いま取り組んでいる市民アンケートなどに橋爪議員に対する応援メッセージが次々と寄せられています。その一部を紹介します。

吉川区の議員は橋爪さんでいいねかね

いつでも、どの場面、どの場所でも議員さんの一生懸命な姿を見かけます。今後も期待し、応援していますので頑張ってください。(40代、女性)

橋爪さんじゃダメだから今度はオレにという人が何人かいると聞いてビックリしました。これまでの橋爪さんのやってきたこと見れば、橋爪さんでいいねかね。(70代、男性)

これからも住民のために「政治と金」に無縁であってほしい。毎週日曜日の橋爪議員のチラシが楽しみです。(50代、男性)

市政レポートなどを読み、「私も同じ考えだな」と共産党をおしたいと思いました。単純に「人が困っていることを良くしよう」それでいいんです。(30代、女性)

共産主義にとらわれず、市民の目線で現在以上の活動を期待します。(50代、男性)

住民の意見、要望をよくとり上げ、現場にすぐ出向いてくださる活動に大変感謝しています。(70代、男性)



ご両親とともに

2つのお願い

- ◎ 後援会ニュースを配布してくださる方がありましたら、ご連絡をお願いします。
- ◎ 市民アンケートの締め切りは10月31日です。政策づくりに欠かせない資料となりますので、ぜひ、ご協力を。

日本共産党上越地区委員会は「このほど記者会見を行い、来年4月下旬に行われる上越市議選の候補者を発表しました。以下は、日本共産党の4人の候補者の一人、吉川選挙区(定数1)に出馬する橋爪さんの決意表明の概要です。

あつと言う間の2年8ヶ月でした。「吉川区から出てきた議員はひと味違う。市民の為に頑張っている」他党派の議員からもそう評価してもらえようように全力で頑張ってきました。

議員生活はまもなく30年になりますが、市議としての、この間の活動は一生忘れることができません。何よりも災害がドツとやってきたからです。豪雪、豪雨、そして大地震、ひどかったですね。被災者の苦難を解決するために全力を尽くすことが、この間の私の一番の仕事になりました。また、政府の構造改革路線などによって市民の負担が強められました。それを許さず、市民の暮らしを守ることも重視した活動のひとつです。本当に頑張りがいのある期間でした。

合併してまもなく3年目になります。通学バスの現行制度維持、柿崎病院の存続など、これからも吉川区の代表として、他の13区の議員などと力をあわせて頑張る決意です。たいへん厳しい選挙戦となりますが、ご協力、ご支援、心からお願いいたします。

橋爪のりかず後援会ニュース
発行：日本共産党吉川区後援会
2007年10月 NO 7
電話548-3628

部
内
資
料

このニュースは会員向けです。選挙前はもちろん、選挙期間中もみなさんにお届けすることができます。安心してお読みください。